



さらに開かれた上大岡小学校を目指して

副校長 関口 義和

校庭にある、梅の木の花が鮮やかに赤く咲き誇っています。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動へのご理解ご協力、ありがとうございます。

今年度も、本校の学校教育目標「ぐんぐん にこにこ きらきら輝く上小の子」の実現に向けた、取組をすすめてきています。1月は子どもたちの学びの環境をよりよくするために、個別支援学級と1年生を中心に「保護者学習ボランティア」を試行しました。2月以降も引き続き、保護者学習ボランティアをお願いします。今後は、さらに日常の教育課程を開き、学校・保護者・地域の皆様とともに充実した授業づくりや学校運営を目指していきます。ご理解・ご協力をお願いします。

上大岡小学校の方針



具体的な取り組み (保護者学習ボランティア)

○地域学校協働活動、PTAとの連携、保護者ボランティア活動を促進し、学校・家庭・地域が協働して子どもを育てるようにする。
(令和5年度本校学校だより5月号から抜粋)

○上大岡小学校でも、子ども一人ひとりの個性に応じた成長に向けた教育活動を展開していく。
(同6月号から抜粋)

○文部科学省が提唱している『個別最適な学びの実現』を目指す。

※個別最適な学びとは、子ども一人ひとりの学びに合わせて最適な学びの環境が整備され、子どもが主体的に学んでいる状態。「指導の個別化」と「学習の個性化」に対応してきます。

<1月に参加してくださった、保護者ボランティアの声>

楽しかったです。1年生は素直に話を聞き、「どうしたらいい？」などと、よく声をかけてくれました。

普段の先生と子どもたちの関係が、とてもよいことが分かりました。子どもたちもいろいろと教えてくれました。

子どもたちが元気に学習するなど、学校での様子が、よくわかりました。



2月申し込みフォーム

保護者学習ボランティアに興味がある方は、二次元コードを読み取り、お申し込みください。その際、学校の教育活動の中で起こった出来事や個人情報にかかわる内容については、他者に漏らさない守秘義務をお守りください。具体的な支援については、来校時に授業者からお伝えします。途中入退出、当日の急な変更も可能です。ご都合に合わせてご参加ください。